

放課後等デイサービス自己評価表

ディグ・スマイル・高崎東教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	6	施設は定員に合ったスペースの確保に努めています。活動目的ごとにグループをわけ、少人数対応をしています。支援方法を工夫したり空間を活用したりして支援を継続します。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	職員の配置は適切に配置されています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	動線に障害物をつくらないように配慮していますが、施設のバリアフリー化は不完全である為、現在設備等を検討しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	前日の支援の振り返りや当日の支援の話し合いを行い、職員間の連携に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	アンケート結果を基にスタッフ同士で意見を出し合い、より良い支援ができるよう業務の見直しを行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3	施設のHPにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2	令和5年2月より第三者委員会を設置しました。今後、外部評価の実施を検討していきます。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	研修に参加したスタッフは、研修内容を他のスタッフと共有しています。今後も続けていきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	児童様の様子を観察し、保護者様と情報を共有してアセスメントを行い、ニーズや課題を分析し、放課後等デイサービス計画の作成に務めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	自己評価を毎日行い、児童の適応の様子を把握しています。現在、より良い支援のために、アセスメントツールの見直しをしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	プログラムの開発は専門知識が豊富な職員がチームで取り組んでいます。児童様が楽しめるようなプログラム検討を行い、日々改善しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		プログラムが固定化しないように、児童や保護者様の意見も取り入れつつ、検討し作成しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	1	毎日、利用実態に合った行動計画を立て、それに沿った支援をしています。休日は、外出や料理プログラムなど普段とは違った活動を行うなど児童が楽しめる工夫をしています。
	14	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	1	ガイドラインの総則に則った支援ができるよう、スタッフ間で話し合い支援を組み立てています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	児童様の状況に応じて活動内容を考え、それをもとに計画を立てています。保護者のご希望に沿えるように配慮しています。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	支援開始前に、職員間で共有事項や支援内容、役割分担の確認を行っています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	支援終了後には、職員間でその日の出来事や、情報共有を行い次の支援へ向けて計画を立てています。
関係機関や保護者との連携	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	児童一人一人に対し記録を行い、利用日の様子を社会性という観点から評価し支援に活かしています。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	定期的なモニタリングで保護者のニーズを確認し、ご希望に沿う形で児童の目標を見直します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	サービス担当者会議には最も適した者が参画しています。児童を日頃支援している他の職員からの情報も取りまとめ、会議に臨んでいます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	学校とは常に連携して、情報共有しています。特に学校にお迎えにいった時など、その日の様子で変わったことがなかったかなど児童の状況を確認しています。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	相談支援事業所様を通し、利用されていた児童発達支援事業所様等と情報共有を行い、児童様の支援に活かせるよう努めています。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	必要時は相談支援事業所と保護者様と連携を取り、それまでの支援内容等の情報を提供します。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	情報の提供を受けています。今後、各専門機関と連携を深め、助言や研修を受けられるように努めます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	学休日や、雨天の日などは児童館へ行き、他の子どもたちと関わる機会を作っています。

放課後等デイサービス自己評価表

ディグ・スマイル・高崎東教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	26	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	7	今後は、協議会に積極的に参加し、地域に根差した運営の体制を整えます。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	日々の活動での児童様の状況を送迎の際に詳しくお伝えしています。保護者様が不在の場合は電話でお伝えするようしています。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	希望のある保護者様に対し、職員がご家庭での問題の対処法など一緒に考えています。今後も保護者様のニーズにこたえられるよう助言や支援を行います。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	契約時に丁寧に説明し、かつ書類としてお渡ししています。また、不明な点があればその都度説明しています。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	希望される保護者様に対し、職員が不安や質問、疑問点に寄り添い必要な助言を行っています。今後も相談しやすい環境を作り、相談があった際には適切に応えていきたいと考えています。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6	保護者会をどのように開催したらよいか検討中です。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	苦情については真摯に受け止め、迅速・的確に対応しています。また、スタッフ間で共有をおこない、今後の業務改善に努めています。丁寧な対応を心掛け、苦情の出ない運営を目指しています。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	外出予定などのチラシを毎月お配りしています。新聞での活動報告には写真を添えています。児童の楽しんでいる様子を、毎月お伝えしています。
	34	個人情報に十分注意しているか	8		厳重な管理のもと取り扱いには十分に気を付けています。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	専門用語の使用を避けたり、視覚教材を用いるなど、それぞれの保護者様・児童様にわかりやすい説明を行っています。
36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	現在、事業所の行事に地域住民を招待する等の活動はしていません。今後は、地域に根差した支援を行っていくよう努めます。	
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	各種マニュアルを整えております。保護者様が安心してご利用できるよう、丁寧な説明を心がけ、周知をしていきます。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	毎月避難訓練を行っています。その際には、避難場所の確認や危険箇所の確認等を行っています。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		虐待防止マニュアルを作成して、職員間で共有しています。また、研修のみならず事例検討会等も行い、支援の質を高めています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	身体拘束適正化委員会にて、事例を検討しています。対象のご家庭には保護者様に説明をし同意書を頂いています。必要時は放課後等デイサービス計画に記載することになっています。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	食物アレルギーについて職員で情報や危険性を共有しています。アレルギーのある児童に対し、医師の指示書や保護者からの情報に基づいておやつを提供などを行います。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	ヒヤリハット事例の報告書を作成して、事業所内で共有できるようにしています。